

部門単位のAI開発環境を集約し 全社レベルでのGPUリソースの活用を実現

お客様のビジネス課題解決に「AIの活用」は欠かせなくなっていますが、各部門でAIプロジェクトが発足するたびに、AI開発環境をそれぞれ準備していないでしょうか？複数のAI開発環境の準備や運用管理は、それだけでも大変な作業です。そこで、複数のAI開発環境を集約し、GPUリソース管理を導入することで、効率的なAI開発環境を運用と、各部門のAI開発者へのスピーディーなGPUリソースの割り当てができるようになります。



適用例

- ✓ 製造、流通、文教分野などオンプレミス環境でのAI研究・開発システム
- ✓ ディープラーニングや機械学習向けPaaS基盤

特長・導入効果

- ✓ AI開発環境に必要な複雑なOSSの組み合わせの調査・検証は富士通が実施、お客様はAI開発に専念可能
- ✓ AI開発者に必要なGPUリソースをスピーディーに準備できるため、AI開発スピード／生産性が向上
- ✓ ダッシュボードを使ってリモートかつ簡単操作で運用を可能
 (使いこなしのノウハウのレクチャーも富士通から提供)

価格

- ✓ AI基盤サービスの価格は個別見積です。詳しくは富士通営業までお問い合わせください。
 個別見積例：AI基盤導入支援サービスによるGPUドライバー/AI学習用フレームワークのインストール 30万円～
 AI基盤導入支援サービスによるGPUリソース管理の導入 300万円～
 AI基盤運用支援サービスによる運用に関するQ&A対応 年間600万円～

技術・商品

- ✓ AI基盤サービス (AI基盤導入支援サービス・AI基盤運用支援サービス)
- ✓ FUJITSU AI Zinraiディープラーニング システム

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200

受付時間 平日9時～12時および13時～17時30分 (土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター